

科目名	輪講	英語科目名	Seminar		
開講年度・学期	平成25年度・後期	対象学科・専攻・学年	機械工学科4年		
授業形態	実験、実習	必修 or 選択	必修		
単位数	1単位	単位種類	履修単位 (30h)		
担当教員	各教員	居室 (もしくは所属)	機械工学科棟2階		
電話	0285-20-2200 (増淵)	E-mail	masubuti@oyama-ct.ac.jp		
授業の達成目標			授業達成目標との対応		
			小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件
高専での学習の集大成である卒業研究の準備として、少人数のグループに分れ、各研究室で、研究論文・技術報告の輪講を行う。専門的な研究の内容を理解し、これをまとめて発表し、質問された事項に正確に回答する能力を育成する。			② ⑤ ⑥	(B-1) (D-2) (E-2)	(f) (g) (h)
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法					
1. 成績評価は各指導教員が行う。 2. 成果発表の内容、および発表に対する質問への回答も評価に加える。					
評価方法					
1. 学習に取り組む姿勢、学習内容、発表 (プレゼンテーション) の内容、成果報告書等によって総合的に評価する。 2. TOEIC スコア 300 点以上を単位認定の要件とする。					
授業内容					
各学生は、配属された研究室で、指導教員から与えられたテーマについて、自主的に学習を進める。 1月に輪講発表会を開催し、学習の成果を全教員および学生に報告する。					
昨年度の輪講テーマ (一部) は下記の通り					
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい建設機械の提案 ・き裂進展の観測 ・LEGO を用いたパワーショベルの作製と動作制御 ・6足歩行ロボットの設計と製作 ・飛行物体の試作 ・動的システムの挙動 ・人の動作解析 ・太陽光発電と熱電変換 ・円筒容器内で回転する水の振動現象 ・ジェットホバーMT の整備 ・低圧鋳造における湯面の上昇と圧力の関係 ・地面効果翼模型の実験とシミュレーション 					
キーワード	各テーマによる				
教科書	各テーマによる				
参考書	各テーマによる				
カリキュラム中の位置づけ					
前年度までの関連科目	全科目				
現学年の関連科目	全科目				
次年度以降の関連科目	卒業研究				
連絡事項					
<p>次年度の卒業研究に向けて、自主性・創造性・問題解決能力を育成し、研究に対する真摯な姿勢を学ぶことを期待する。</p> <p>教員から一方的に何かを教えてもらうのではなく、自分から進んで調査・研究して考える主体的な学習姿勢を要求します。</p>					
シラバス作成年月日	平成25年2月26日				